

# 令和6年度 いこま寿大学 第3回学生委員会(事務局)

令和6年7月30日(火) 午後2時～

コミュニティセンター4階 402～404

## ○ 委員長挨拶

## ○ 寿大学事務局(生涯学習課)からの連絡事項

### 1. 行事の実施予定

#### (1) 第18回スポーツ大会

場所：滝寺 S.C. 体育館(市民体育館・門前町)

期日：10月21日(月)

午前……会場準備(委員会役員、スポーツ部会役員)

午後……練習(各クラブの練習時間等は学生委員会スポーツ部会から説明予定)

10月22日(火)

9:30開会、10:00競技開始、15:00(頃)閉会

#### ・10月22日の入館・入場時間

体育館(部会役員、選手応援者とも)・・8:45以降(8:45より前は扉が開きません)

駐車場……………8:45以降に入場・駐車

(いずれも時間厳守)

・体育館への入館はすべて道路側の正面入り口から

・アリーナ(競技コート面)は土足禁止。室内用運動靴・上履きを持参・使用すること

・体育館入館後、観覧席の各クラブ指定場所で履き替え、アリーナに入ってください。

・昼食は各自持参。ゴミは各自持ち帰ること

・駐車許可証及び駐車場所

選手・応援者用……………滝寺 S.C. 体育館駐車場(クリーム色許可証)

委員会・部会役員用……………滝寺 S.C. 武道館駐車場(ピンク色許可証)

#### (2) 第25回寿大学祭

場所：たけまるホール(研修室・ホール・ロビー等)

期日：12月3日(火)～12月6日(金)

展示物搬入……………12月3日(火)午前

舞台発表・入学希望者説明会……………12月4日(水)

大演芸会……………12月5日(木)

展示物搬出……………12月6日(金)午前

※それぞれの詳細は第4回学生委員会(9月2日)でお知らせします。

### 2. 梅の巨樹原稿執筆について

・各クラブの執筆者選出依頼(別紙)

・学生委員会役員についても掲載スペースを確保します。原稿提出期限は12月13日(金)です。

### 3. 施設の利用方法について（使用上の注意事項）

- ・使用後、室内を使用前の状態に戻すこと。（机、イスは元の位置に戻す、照明、空調、マイク等はOFFにする、など。借受け時の事務室の注意書きを確認）
- ・施設で掲示したもの（各室前の使用者名表示など）は、そのままにしておくこと。（クラブ学習時とは異なるので注意）
- ・施設から借受けたもの（ホワイトボードマーカー、マイクなど）は、確認のうえ事務室に返却すること。

### 4. 警報等発令時の対応について

- ・クラブ学習・一般教養学習会・実務講習会等すべての学習活動は、当日の午前7時の時点で生駒市に大雨・洪水・暴風・暴風雪・大雪のいずれかの「警報」の発表や市内の全域に「避難指示」が発令されている場合は、終日休講とします。（個別に連絡はしません。）
- ・午前7時以降で活動開始前や移動中・活動中に発令された場合も、ただちに活動を中止し、安全を確認のうえ帰宅してください。
- ・「警報」発表や市内全域に「避難情報」などの情報については、各自、NHKやテレビのデータ放送、または気象庁のホームページ、生駒市ホームページ防災情報などで確認をしてください。

(別紙)

令和6年7月30日

いこま寿大学2年生、4年生クラブ長各位

いこま寿大学事務局

### いこま寿大学学習集録『梅の巨樹』の執筆者について

例年、学生の皆さんにお配りしている『梅の巨樹』は、いこま寿大学での各クラブにおける学習の様子をはじめ、一般教養学習会、大学祭等の行事、在学中の思い出等をまとめた学習集録で、毎年発行し、昨年度までで50集を数えています。

毎年の『梅の巨樹』からは学生の皆さんの生き生きとした活動の様子や、学生同士の強いつながりが感じられ、これから作成する『梅の巨樹』も学生の皆さんと共に思い出に残る冊子に仕上げたいと考えています。

今年度も各種の行事が多く実施されますが、学生の皆さんの負担を考慮し、学生の皆さんに執筆していただくのは「あんなこと こんなこと」の部分です。

今年度から2年で卒業される方もおられますので、各クラブとも4年で卒業される方、新規で入学し2年で卒業される方それぞれ1名が半ページずつ書いていただきます。ただし、該当の学年に卒業生がおられない場合は除きます。

書いていただく内容は、在学中の学習や行事を通して得たことや、特に印象に残ったことなどです。

なお、クラブ学習、一般教養学習会、実務講習会、大学祭など、各種の学習や行事は、様子を撮影した写真などを活用して事務局が作ります。

つきましては、「あんなこと こんなこと」を執筆いただく方を、各クラブを卒業される方の中から4年生、2年生それぞれ1名を決めていただき、10月7日(月)の第5回学生委員会までに、次のいずれかの方法でご報告いただきますようお願いいたします。

#### 【提出方法】

eメール：kotobuki@city.ikoma.lg.jp

持 参：市役所3階43番窓口

郵 送：生駒市東新町8-38 いこま寿大学事務局

執筆要領(原稿の書き方)については、クラブ長から執筆者にお渡しください。

#### 《執筆していただく内容》

- ・「あんなこと こんなこと」
- ・各クラブで卒業される方のうち、4年生から1名、2年生(新規入学者)から1名(該当者がおられない場合は不要)
- ・それぞれ半ページ(35字×17行=595文字～600文字程度)
- ・原稿の提出期限は12月13日(金)
- ・原稿の提出方法は、執筆いただく方にお渡しする『梅の巨樹』執筆要領に記載
- ・校正は誤字・脱字程度とします。

..... 切り取り線 .....

#### いこま寿大学『梅の巨樹』原稿執筆者氏名報告

クラブ名 ( )

クラブ長名(記入者) ( )

「あんなこと こんなこと」

原則1人半ページ

執筆者 年 氏名 ( )

# いこま寿大学学習集録『梅の巨樹』執筆要領

令和6年7月30日

## 【内容】

「あんなこと こんなこと」

在学中の学習や行事の中で楽しかったこと、印象に残っていること、学習して得たことなどを中心にまとめてください。クラブ員同士で交わした会話など友達とのかかわりを入れると生き生きとした文章になります。

## 【作成様式】

- ・現代かなづかいで、漢字は常用漢字の範囲内を原則とします。
- ・文末は、常体（～だ、～である調）か敬体（～です、～ます調）か、いずれかに統一してください。
- ・冒頭にタイトル、末尾に執筆者のクラブ名、氏名を必ず書いてください。（いずれも字数に含みます。）
- ・できるだけワープロソフト（マイクロソフト・ワード）で作成してください。
- ・手書きを希望される場合は、原稿用紙をお渡ししますので、事務局にお申し出ください。

## 【文字数】

- ・タイトル、執筆者のクラブ名、氏名を含め、半ページ約600文字（1行35字×17行）程度とし、多少の増減は可（タイトル、執筆者のクラブ名、氏名を含みます。）
- ・4年生と令和5年度に入学した2年生の卒業生各1名がそれぞれ約600字程度、合わせて1ページ（1225文字・35行×35行）を書いていただきます。

## 【提出方法】

1. メールに添付し送付する場合  
・いこま寿大学事務局メールアドレス [kotobuki@city.ikoma.lg.jp](mailto:kotobuki@city.ikoma.lg.jp)<sup>エル</sup>
2. データをプリント又は原稿用紙に手書きした場合  
・持参時：いこま寿大学事務局（生駒市役所3階43番窓口）  
・郵送時：〒630-0288

生駒市東新町 8-38 いこま寿大学事務局（生駒市役所生涯学習課内）

少々の字数オーバーや余白については編集時に調整致します。校正については原則として誤字脱字のみ行います。ただし、執筆者以外の個人が特定される内容や、その他編集の都合により必要がある場合は、一部割愛させていただいたり、変更をお願いしたりする場合もあります。

## 【提出期限】

令和6年12月13日（金）